

令和7年度現任保育士研修「相談・支援研修」開催要項

1 目的

保育者には子どもの健やかな成長を支えることに加え、保護者の子育てを支えるという役割があります。本研修は、支援者としての姿勢について自身の姿を振り返るとともに、相談・支援に必要な基礎知識と技術を学ぶことを目的とします。

2 受講対象者

県内の保育所、認定こども園、地域型保育事業（小規模保育事業、家庭的保育事業及び事業所内保育事業）及び認可外保育施設（企業主導型保育事業を含む）に勤務し、保育経験が3年を超える保育士又は保育教諭

3 日時と場所

	日 時	会 場	研修室
A日程	令和7年10月17日（金）	まなウェルみやぎ 名取市美田園二丁目1-4 Tel: 022-784-3580	3階 第1・第2研修室
B日程	令和7年12月 4日（木）		

4 スケジュール及び講師等

別紙のとおり

5 定員

各日程60人（先着順）

6 申込方法等

（1）施設内での人数調整

各保育施設で、日程ごとに受講者を調整のうえ、お申し込みください。

申込は各保育施設からA日程・B日程についてそれぞれ1人ずつお申込みできます。

（2）みやぎ電子申請サービスを利用した申込

受講を希望される方は、みやぎ電子申請サービスを利用して以下のURL又はQRコードより直接お申し込みください。

○申込フォーム

A日程 <https://logoform.jp/form/GQGB/1106070>



A日程 QRコード

B日程 <https://logoform.jp/form/GQGB/1106343>



B日程 QRコード

(3) 申込期間

A 日程：令和7年7月14日（月）午前9時から7月28日（月）午後5時まで

B 日程：令和7年10月20日（月）午前9時から11月4日（火）午後5時まで

ただし、定員に達した場合、申込期間内であっても受付を終了しますので、ご了承ください。

※定員に達した際は、電子申請画面に表示されます。

(4) 受講決定

本研修は先着順で受講者を決定します。受講の可否については、A 日程については、8月5日（火）までに、B 日程については11月11日（火）までに、みやぎ電子申請サービスからメールで御連絡いたします。予定日を過ぎてもメールが届かない場合にはお問い合わせください。また、受講決定後に辞退される場合は、速やかにご連絡をお願いいたします。

7 参加にあたっての留意事項

(1) 受講申込書に記載された氏名等の個人情報は、受講者名簿の作成のみに使用し、本人の同意なく第三者に提供することはありません。

(2) 研修会場「まなウェルみやぎ」には、受講者用駐車場がありません。公共交通機関を御利用ください。

(3) 感染症対策に御協力をお願いします。

- ・ 当日、体調不良の方は受講をご遠慮いただく場合があります。
- ・ 会場では適宜換気を行います。温度調節がしやすい服装で受講してください。

(4) 異常気象や災害などにより研修を中止する場合は、メールにてお知らせします。

(5) この研修は、保育士等キャリアアップ研修ではありませんので御留意ください。

宮城県子ども総合センター

担当：企画育成班 こんぼる 今春・丹野

TEL：022-784-3580 FAX：022-784-3596

E-mail：kodomss-kenshu1@pref.miyagi.lg.jp

【別紙】

当日のスケジュール・講師等について

宮城県子ども総合センター

1 当日のスケジュール

受付	9 : 3 0 ~ 9 : 5 0
開会	9 : 5 0 ~ 1 0 : 0 0
講義	1 0 : 0 0 ~ 1 2 : 0 0
昼食・休憩	1 2 : 0 0 ~ 1 3 : 0 0
講義・演習	1 3 : 0 0 ~ 1 5 : 0 0
閉会 連絡事項・アンケートの記載	1 5 : 0 0 ~ 1 5 : 2 0

2 講師、講義・演習内容

＜A日程＞

「保育者の専門性を意識した保護者への保育相談支援のあり方」

聖学院大学 講師 上野 直子 氏

この研修では、日々の保護者との関わりを通じて、保護者の「思い」や「生活」に目を向けていくことの意味、やりとりを通じたアセスメントについて学んでいきます。

保育者の専門性について改めて理解を含め、「保護者からの相談にどう対応するか」「保護者支援をどう考えるか」、支援の演習も行いながら、相談・支援の基本的な考え方・技法についても学んでいきましょう。

＜B日程＞

「現代の子育て家庭に対する相談・支援の在り方」

尚絅学院大学 教授 前田 有秀 氏

保育現場における保護者への相談・支援においては、現代の家庭が抱える様々な問題やニーズ、現状を的確に捉えた上で対応していく必要があります。本研修では、現代の子育て家庭が置かれている現状と課題を理解し、個々の子どもや家庭に応じた相談・支援の基本的な考え方や対応の仕方について、さまざまな事例を紹介しながら、具体的かつ実践的に理解をしていきます。

また、後半にはグループワークの時間を設け、参加者同士がお互いの現状を伝え合い、研修で学んだ内容を深めたり課題を共有しながら、明日からの保育実践や保護者対応に活かしていくことを目的とします。

3 持参物

筆記用具、昼食

追加がある場合には、御連絡いたします。

4 その他

A 日程では、事前課題があります。受講者決定の通知文とともに課題をお伝えします。